

リスクと保険Ⅱ

科目ナンバリング CME-202

選択必修 2単位

前川 正

1. 授業の概要(ねらい)

企業活動にリスクはつきものです。企業はリスクを予防・回避するだけではなく、むしろリスクに挑戦し、それによってビジネスチャンスを得たり利益をあげることもできます。企業を取り巻くリスクは複雑・高度化、さらに巨大化しており新しいリスクも次々に発生しています。まさに現代社会がリスク社会となっていることが実感されています。「リスクと保険Ⅱ」では保険ビジネスについて保険商品の企画・販売という上流から保険金支払いという下流までを概観し、そのうえで保険企業の経営組織および日本の保険監督制度について、更には我が国保険会社の海外事業推進に関して学習します。保険ビジネスの仕組みを知ることで社会の重要な仕組みを知る一助となると思います。授業は基本的に講義形式で行います。

2. 授業の到達目標

- ① 保険経営の仕組みと特徴の基礎知識、専門用語を修得することができます。
- ② 少子高齢化の時代を迎える中で保険会社が直面している課題を理解することができます。
- ③ グローバルに動く世界の変化を保険会社はどのように捉え、どう対応しようとしているのかを理解することができます。

3. 成績評価の方法および基準

- ① 複数回の小テスト 20%
- ② 試験 80%

4. 教科書・参考文献

教科書

下和田功[編] 『初めて学ぶリスクと保険[第4版]』(2014年) 有斐閣ブックス

参考文献

米山高生[著] 『リスクと保険の基礎理論』(2014年) 同文館出版

5. 準備学修の内容

当日の講義は前回講義の各自の復習をもとに進めますので次のような準備学修課題を課します。

- ① 前回講義で使用したバワボ資料は前回講義の翌日にはLMSにアップ、復習を兼ねてバワボ資料を熟読してください。
- ② 講義内容に関連する文献等(各回講義の中で都度参考文献は紹介)の自主学習に取組んでください。
- ③ 当日の講義ではレジュメを配布しますので講義内容の重要点を補記し復習に活用してください。

6. その他履修上の注意事項

- ① 欠席及び公欠の扱いについては原則大学の規定にフォローします。
- ② 他の受講生の迷惑にならないように最低限の授業におけるマナーは厳守してください。(特に私語は慎んでください)
- ③ 受講に対してとくに対応が必要な場合(病気・ケガ・障害)は遠慮なく申し出てください。
- ④ 授業をよりよくしていく上での建設的な意見・感想・コメントも遠慮なく連絡ください。

7. 授業内容

- | | |
|--------|--|
| 【第1回】 | オリエンテーションー授業の進め方・成績評価の方法および基準・準備学修の内容等の概要、春期試験説明 |
| 【第2回】 | 保険可能なリスクの分類と保険商品 |
| 【第3回】 | 企業のリスクと保険 |
| 【第4回】 | 保険者の企業形態 |
| 【第5回】 | 新商品開発と保険の販売 |
| 【第6回】 | アンダーライティングと契約保全 |
| 【第7回】 | 保険の財務(1)ー保険料と責任準備金 |
| 【第8回】 | 保険の財務(2)ー資産運用・保険会計・再保険 |
| 【第9回】 | 保険会社の企業価値 |
| 【第10回】 | 損害調査と保険金支払い |
| 【第11回】 | 特別講義(外部講師) |
| 【第12回】 | 保険経営の組織・規律と業界再編成および保険産業と監督システム |
| 【第13回】 | 保険会社の海外事業展開-その背景と課題 |
| 【第14回】 | 講義内容の総まとめ(1) |
| 【第15回】 | 講義内容の総まとめ(2) |